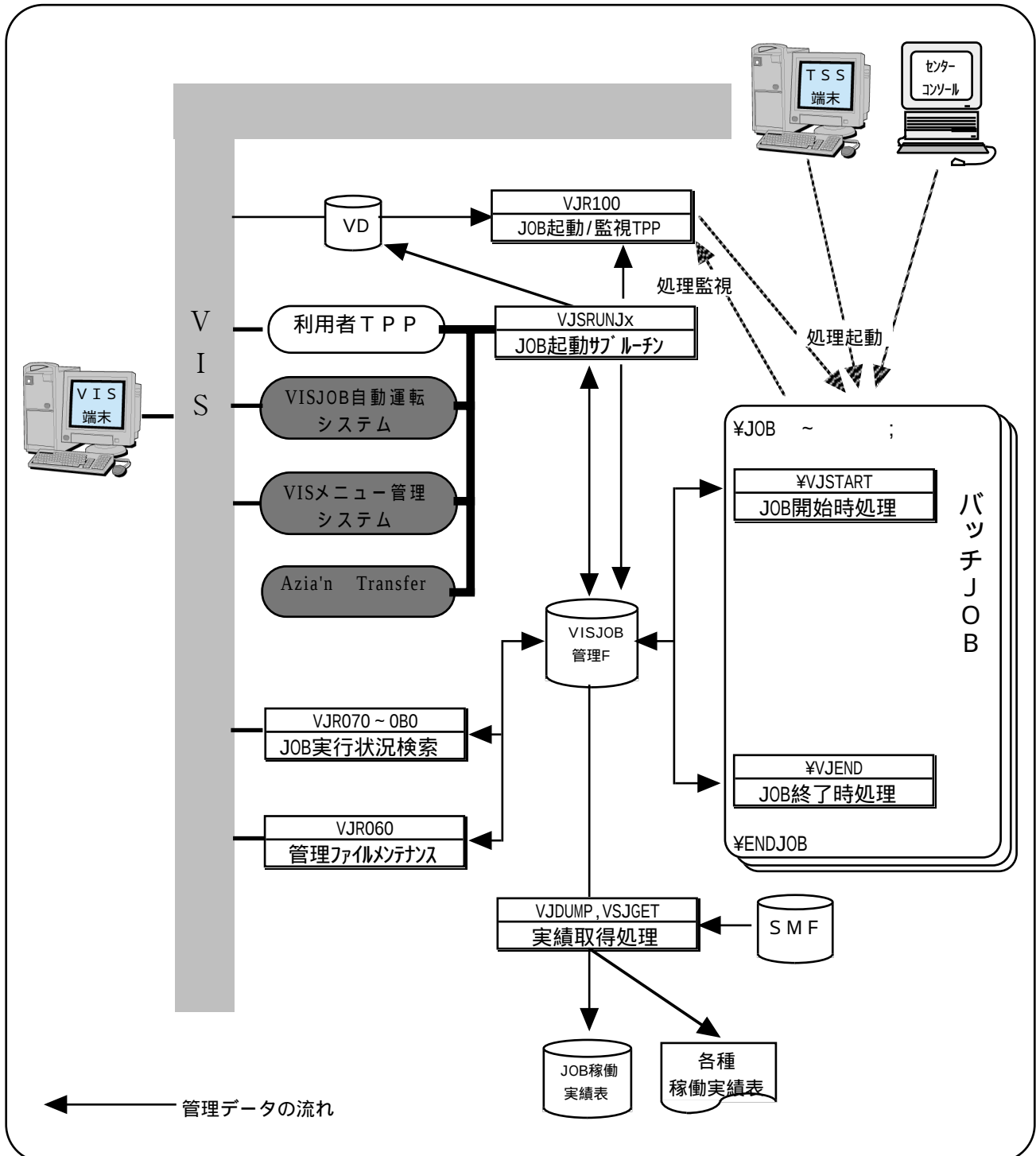


V I S J O B 管理システムのご紹介

「VISJOB管理システム(Avecs/VJ)」は、ACOS/VISの資源を利用し、VIS端末,TSS端末,センターコンソール,他サブシステム等から起動されるバッチJOBに対する各種管理(JOB起動時の各種チェック,起動JOBへのパラメータ引継,起動したJOBの監視,異常時の再処理支援等々)を行なうことを目的としています。

1. システム構成図



2. 各種機能と特徴のご紹介

- a. 管理ファイルに必要事項を登録し、JCLの先頭と最後に専用マクロを追加するだけで、そのJOBを本サブシステムの管理下で運用することになります。
又、より簡易な導入を実現する為にJOB情報の自動登録機能や専用マクロの追加無しに限定的な運用を保証する機能もサポートされています。
- b. JCLの各ステップ毎でシステムステータスを判断しなくても、異常終了の検出が可能です。(KJコマンドによる異常終了や、センターコンソールやTSS端末から起動したJOBの異常終了も検出いたします)
- c. JOBの実行状況をVIS端末より、簡単に検索出来ます。
- d. 各種の管理方式や起動時の妥当性チェック機能を任意に組み合わせることにより、JOBの投入及び実行タイミングに関わる各種の障害を防止することが可能です。
- e. 起動時にバッチJOBに引継ぎたい任意の情報を指定し、バッチプログラムでは専用のサブルーチンを使用してその情報を取得することが可能です。
この情報は異常終了後の再処理時にも保持されます。
- f. 処理の起動・開始・終了・異常終了時に、日本語メッセージをセンターコンソール又はVIS端末に表示することが可能です。
又、異常終了時の通知に関しても導入システムに合わせて各種のインターフェースを提供することが出来ます。
(TOM/ARF,OM-1への通知、Azia'n Transferを利用したメール通知等)
- g. JOB起動時にシステムオーバーロードが検出されると、自動的に再試行を行なう機能がありますので、こうした原因によるJOBの起動漏れを防止出来ます。
- h. 本サブシステム配下では、基本的に同一JOBが複数同時に走行する事はないので、異常終了時のリカバリが容易です。
又、専用のサブルーチンを使用すれば、VSASファイルやDBに対する静止点と同期をとった形で、入力及び出力用に使用する標準順編成ファイルに対する静止点も確立出来るので、VISバッチJOBが異常終了した際に処理がどこまで進んでいたかを意識する事なく、単純な再処理が可能になります。
- i. 本サブシステム内に蓄積されるJOB実行情報とSMFから採取したJOB情報から、JOB稼働実績情報を作成する機能があるので、業務にまつわるJOBのみを対象とした各種評価・分析が容易になります。

3. 運用イメージ

a. JOB情報の登録

以下のようなVIS画面でJOBの情報を登録します。

VJR060 *** JOB 情報 メンテナンス ***		01-01-23 19:09:39	
処理==>		R: [JOBID]: 読込 W: [JOBID]: 書込 D: 削除 F: 次ページ置付 9: 終了 ([]内は省略可能)	
JOBID :	VKDS_KSEIK_ALL	管理識別 :	JOB間排他識別 :
JOB名称	掛金請求処理 (関連含む) 掛金請求処理 (関連処理含む)		
ジョブ名	VKD.JCLSLTS		(省略すると既定値)
ジョブ名			(省略するとJOBID)
JOBグループCD	VKTEST	テスト用JOB-G	(省略すると既定値)
初期保留指数	0	(-9~9の値を指定する。JOBグループ初期化時の現在保留指数となる)	
現在保留指数	9	(-9~9の値を指定する。0以上の時JOBの起動が可能である。)	
JOBクラス		(C~Z 省略するとJCL記述に従う。)	
● JOB属性情報 省略するとシステムの既定値が採用されます。			
要求登録区分	0	(0: 同一JOB実行中は起動要求を受け付けない。 1: 受け付ける。)	
起動チェック区分	N	(P: パスワードチェック T: 端末IDチェック A: 双方のチェック N: チェック無し)	
メッセージ表示先	B	(C: センターコンソール A: センター又はVIS端末 B: センターとVIS端末 N: 表示無し)	
異常終了処理	0	(0: 異常終了したら再処理が必須。 1: 再処理は不用。)	
加入者オプション	N	(Y: 加入者別多重起動機能を使用する。 N: 使用しない。)	
手動起動区分	Y	(Y: RJEポートによる起動を許可する。 N: 禁止する。)	
保留起動区分	Y	(Y: 保留起動を受け付ける。 N: 受け付けない。)	

次に当該JOBのJCLの先頭に専用JCLマクロ「¥VJSTRAT」、最後に「¥VJEND」を追加することで、本サブシステム配下でJOBを運用する準備が整います。

```
¥JOB VKDS_KSEIK_ALL USER=COSMOS ACCOUNT=COSMOS CLASS=U
;
¥JOB OUTID=SPR CLASS=A WRITER=ATSS ;
¥CONSIGN JOBCAT=(UUV.VCAT01) ;
¥JOURNAL JFILEID=(BASEJ=20) ;
¥PARAM PUBLIC1=VOLGROUP=PUBLIC01 PUBLIC2=VOLGROUP=PUBLIC02;
¥COMM *----- JOB START -----*;
VDE_S :¥VJSTART;
;
¥COMM *----- ラベルジョブデータ サイコロ -----*;
UHDZ510 :¥STEP UHDZ510 FILE=(UU.LMLIB) ;
¥ASSIGN LTR11 UUD.TR.HDZ510.B02 %PUBLIC1 NORMAL=DELETE;
¥ASSIGN TKCHK12 UUMDKKB SHARE=ALL HOLDMODE=NO;
¥ASSIGN WDJ01 UUD.TR.HDZ510.W01 %PUBLIC2 ;
¥DEFINE WDJ01 RECSIZE=180 BLOCKSZ=32040 RECFORM=FB
INCRSZ=1 RELSP ADDFORM=LRRR;
¥ALLOCATE WDJ01 SIZE=3 ;
¥ENDSTEP;
;
¥COMM *----- JOB END -----*;
VDE_E :¥VJEND;
¥ENDJOB;
```

尚、本サブシステムにて提供するサブルーチン(他のAvecsやAziaのサブシステムからの起動も含む)のみJOBを起動し、さらに後述する再処理支援機能を使用しない場合は、「¥VJSTART」と「¥VJEND」の追加を行なわなくても運用可能です。

b. JOBの起動

JOBの起動は基本的には、本サブシステムにて提供するサブルーチン(他のAvecsやAziaのサブシステムからの起動も含む)から行ないますが、センターコンソールやTSS端末、あるいはシステムマクロ「¥RUNJOB」を組み込んだAPから起動する事も可能です。

c. J O B 実行状況の検索

JOBグループ(業務)別や、JOBを起動した端末もしくはその端末が所属する加入者(部署等)別にJOBの実行状況を検索可能です。

VJR070# * * * J O B 実行状況検索 (JOBグループ別) 頁No 69 01-01-23 18:54:58

処理=>

0:再表示 1,[頁No]:改頁 2:生成帳票検索
7:操作説明 8:前画面 9:終了

J O Bグループ: VKTEST テスト用 J O B - G
● J O B 実行状況一覧 (PF16で実行パラメーター一覧)

No	生起No	J O B 名 称	起動元	開始日時	終了日時	処理状況	STEP/STS
1	X002314	掛金請求処理 起動	YB077	0123 1824	0123 1852	正常終了	DONE
2	X002315	掛金請求処理 (関連含)	YB077	0123 1825	0123 1837	正常終了	DONE
3	X002330	掛金請求処理 (関連含)	YB077	0123 1838	0123 1852	正常終了	DONE
4	X002319	ぶ・請求D T 一覧準備	AZSYSTEM	0123 1831	0123 1832	正常終了	DONE
5	X002320	共済O L ・申込D前処	AZSYSTEM	0123 1832	0123 1832	正常終了	DONE
6	X002322	共済O L ・加入申込D	VKDLMOSE	0123 1833	0123 1833	正常終了	EMPTY
7	X002323	請求D T 送付 (会64	KSEIK	0123 1833	0123 1835		ABTASK
8	X002324	ぶ・履歴共通格納処理	AZSYSTEM	0123 1834	0123 1835	正常終了	EMPTY
9	X002327	ぶ・追加異動D T 編集	AZSYSTEM	0123 1835	0123 1836	正常終了	DONE
10	X002336	ぶ・請求D T 一覧準備	AZSYSTEM	0123 1845	0123 1846	正常終了	DONE
11	X002337	共済O L ・申込D前処	AZSYSTEM	0123 1845	0123 1846	正常終了	DONE
12	X002338	共済O L ・加入申込D	VKDLMOSE	0123 1846	0123 1847	正常終了	EMPTY
13		請求D T 送付 (会64	KSEIK	0000 0000	0000 0000	要求中	
14	X002341	ぶ・履歴共通格納処理	AZSYSTEM	0123 1849	0123 1851	正常終了	EMPTY

上記のNo ☐ (生成帳票検索時に指定して下さい。)

VJR080# * * * J O B 実行状況検索 (加入者別) 頁No 9 01-01-23 19:06:40

処理=>

0:再表示 1,[頁No]:改頁 2:生成帳票検索
7:操作説明 8:前画面 9:終了

加入者コード: KYOSAI K Y O S A I
● J O B 実行状況一覧 (PF16で実行パラメーター一覧)

No	生起No	J O B 名 称	K 端末ID	開始日時	終了日時	処理状況	STEP/STS
1	X001252	ぶ・支払履歴D T 転送	J CENTER	0123 0021	0123 0021	正常終了	DONE
2	X001256	ぶ・請求D T 一覧転送	J CENTER	0123 0021	0123 0022	正常終了	DONE
3	X001258	ぶ・請求結果一覧転送	J CENTER	0123 0022	0123 0023	正常終了	DONE
4	X001260	ぶ・手数料積算書 (兼)	J CENTER	0123 0023	0123 0023	正常終了	DONE
5	X001264	ぶ・変更者D 転送 (兼)	J CENTER	0123 0023	0123 0024	正常終了	DONE
6	X001267	ぶ・加入解約一覧転送	J CENTER	0123 0024	0123 0024	正常終了	DONE
7	X001270	ぶ・支払解約返戻転送	J CENTER	0123 0024	0123 0025	正常終了	DONE
8	X001274	ぶ・契約履歴D T 転送	J CENTER	0123 0025	0123 0026	正常終了	DONE
9	X002356	ぶ・受入共済掛金転送	J YB077	0123 1858	0123 1858	正常終了	DONE
10	X002358	ぶ・受入付加掛金転送	J YB077	0123 1858	0123 1859	正常終了	DONE

上記のNo ☐ (生成帳票検索時に指定して下さい。)

表示すべきデータはこれで終わります。

又、上記の画面より個々のJOBを指定して生成帳票検索コマンドを実行すると、当該JOBにてAziaに登録された帳票やデータの一覧が表示されます。

AX50A0# 受信／印刷対象ファイル 検索&操作 (JOB別) 頁No 1 01-01-23 19:01:22

=>

0:表示 1,[頁No]:改頁 2:端末 3:詳細 G:受信 P:印刷 B:取消 K:削除 7:説明 9:終了
JOBID : VKDS_KSEIK_ALL 掛金請求処理 (関連含) X002315

表示対象 ☐ (W:帳票ファイルのみ X:データファイルのみ △:両方とも表示)
● 受信/印刷要求時情報 → 処理実行端末 要求頁 ~ 優先度
● 対象ファイル一覧 (皿キーにて未出力のもののみ表示)

ファイルID	名 称	用紙 件 数	作成日時	出力先	P	状 態
VKDK220	ぶ・全解約チェックリスト	汎用	0123 1826	COP238	5	データ無し
VKDK230	ぶ・一部解約チェックリス	汎用	0123 1826	COP238	5	データ無し
VKDKKND	V K D K K N K D		9 0123 1828		5	未出力
VKDKKND	加入・解約一覧表 F		10 0123 1828	IPLUS	5	削除済
VKDDTWKS	V K D D T W K S		9 0123 1828		5	未出力
VKDSKTBH	V K D S K J B H		89 0123 1829		5	未出力
VKDSCTBH	V K D S C T B H		51 0123 1829		5	未出力
VKMKINBH	V K M K I N B H		1279 0123 1829		5	未出力
VKDSKHBH	V K D S K H B H		502 0123 1830		5	未出力
VKDCSKWK	V K D C S K W K		1 0123 1830	X002315	5	抽出完了
VKDS061	ぶ・掛金請求一覧表 (会員	汎用	4 0123 1831	YB077	5	印刷完了
VKDSKSEI	V K D S K S E I		36 0123 1831	X002319	5	抽出完了
VKDS062	ぶ・掛金請求一覧表 (日生	汎用	3 0123 1831	COP238	5	削除済
VKDSKREIS	V K D S K E I S		9 0123 1831	X002320	5	抽出完了

[illegible]

上記詳細画面においては「異常終了中」のJOBに対して、再処理の実行や異常状態の解除を指示することが可能です。

稼働実績データはRDBに格納したり、PC上の表計算ソフト等で各種分析に用いますが、以下のような帳票(クラス・時間別稼働実績表)を出力することも可能です。

PAGE:5

4. 使用条件等

- OS : ACOS-4 「XVP」3.1以上又は「XVP/PX」
これ以前のOSを御使用の場合は別途御相談下さい。
- PP等 : VIS及びRIQS (V1又はV2)がインストールされている事。

VISJOB管理システム(AVECS/VJ) R3.2

製造元 (有)Soft And Soul

tel: (03)3370-7051

fax: (03)3320-0950

e-mail:

azian@softandsoul.co.jp

Avecsは、株式会社Imagicaシステムズ[®] 及び
有限会社ソフト・アンド・ソウル[®] の登録商標(申請中)です。